

研究構想図

【視点2】教育と管理のバランス、つながりを考えた日常における学校保健活動の充実

- ①全校一斉保健指導（保健の日）
- ②他教科等、日常的な保健活動との連携
- ③定期健診を生かした取組
- ④児童会活動との連携
- ⑤学習ステーションとしての保健室の有効活用
- ⑥危機管理対応を重視した保健管理の充実

【視点1】確かな知識の習得・思考力・実践力を培う授業づくり

（わかる・かんがえる・あゆむ）

- ①児童の実態、系統性に即した全体計画・年間指導計画・単元計画づくり
- ②身近な生活に視点をあてた教材づくり
- ③養護教諭、栄養士等、専門性を生かした指導
- ④「発見、感動、実感」のある問題解決学習
- ⑤「知識を活用した学習活動」の重視
- ⑥友達・教師との認め合い・交流がある授業
- ⑦主体的に学習に取り組める学習環境整備

【視点3】子どもの自律的な健康づくりにつながる家庭・地域とのより一層の連携

- ①学習内容を発信し、意図的な連携を図る取組
- ②せいかつカードの実施
- ③子どもの元気の素をつくる学校保健委員会
- ④PTA組織（保健安全委員会）との共同事業

児童の実態

- ・歯・口の健康に関する意識は、児童、保護者ともに高い。
- ・よりよい生活習慣を目指している。
- ・心の悩みや不安を抱いている児童もいる。

保護者の願い

- ・心身ともに健やかな成長。

研究主題

「進んで健康生活の向上を図ることができる児童の育成」
～学校保健教育を通して～

教師の願い

- ・進んで健康づくりができる児童。
- ・質の高い生活習慣を目指す児童。
- ・生命の尊さを知り、自他を思いやる心をもつ児童。

学習指導要領解説 総則編

第3章第1節

「体育・健康に関する指導」

- ・児童が積極的に心身の健康の保持増進を図っていく資質や能力。

研究テーマ：「ふれあい・潤い・自己実現」

学校教育目標：豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成

元気の素をつくる活動

「ポカポカ血液循環体操」



せいかつカード(早寝、早起き、朝ごはん)

項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
早寝												
早起き												
朝ごはん												
合計												

運動朝会

